

国際社会のルールを理解する

漁業規制、気候変動、島の領有権、経済連携協定、武力攻撃、難民、海洋ごみによる海洋の汚染、難民、北朝鮮の核開発…日々のニュースの中で、国際社会の話題について耳にしない日はないと思います。

本講義では、トレンドとなるニュースの話題について取り上げ、国際社会ではどのような制度があるのか、どのように運営されているのか、わたしたちの暮らしにどう関わってくるのかについて、お話ししていきます。

樋口 恵佳 准教授

- 出張講義分野
国際法、海洋にかかわる国際制度、国際環境法
- 研究分野のキーワード
海洋法、国際法、国際環境法
- 専門分野
国際法学



大学ではこんなことを研究しています

海にかかわる様々な国際制度について、国際法やガバナンスの視点から研究をしています。最近では、国と国との約束を国内で実施しなければならないとき、「どこまでやれば守ったことになるのか」という基準や判断の方法について調べています。

先生からメッセージ

様々なニュースが気になるとき、事実を調べて物知りになることは、今の時代、誰にでもできることになりました。大学では、課題学習や演習を通じて、物知りになるだけではなく、法という社会科学のメガネを通じて思考し、分析を行うための訓練をすることができます。この経験で得た思考力や分析力は、卒業後も一生学生の皆さんに寄り添い、学びの助けになってくれることでしょう。

略歴 東北大学大学院法学研究科博士課程後期課程修了。博士（法学）。
笹川平和財団海洋政策研究所研究員を経て、2017年9月より東北公益文科大学講師。2021年4月より現職。